

富岡区民（氏子）の皆様へ

車神社だより



車神社をつなぐ会
平成31年2月15日
NO. 11

車の神社らしく整備

2月3日と7日、車神社の整備作業を行いました。おもな内容は次の通りです。

- ① 寄贈された車輪の取り付け
- ② 県道前の鳥居に案内板設置
- ③ ひるめの杜、案内表示板設置
- ④ 樹木名プレート設置

3日（日）の作業には、13名の会員が参加しました。氏子総代の大工職人の方や土木作業が得意な方が何人かみえ、段取りよく作業が進み、午前中にはほぼ作業を完了することができました。いろいろな技を持つ職人肌の方が加わると、すばらしいパワーが発揮されるものだと改めて感じさせられました。

7日（木）は、鳳来寺山自然科学博物館で樹木や植物観察の講師をされている小椋克好さんの指導をいただきながら、樹木名のプレートを取り付けました。全体で**29種類38枚**のプレートが付けられましたので、車神社やひるめの杜に入られましたら、よく探してみてください。

小椋さんの話では、太鼓橋の左にあるナギは紀伊半島以西にある木で愛知県内には自生はなく、とても珍しいそうです。また、ご神木のイチイガシは新城市では最も太く、樹齢400年以上とのこと。大木のツブラジイの板根も見ごたえがあり、ムササビやリス、野鳥も生息するすばらしい杜だと太鼓判を押されました。

古より続く鎮守の森を汚さぬようにしつつ、今後の車神社、ひるめの杜の活用を図っていきたく思います。氏子の皆様には、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ひるめの杜の案内図（駐車場入口）



鳥居横に車輪付きの案内表示板